

おじゃまします！

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

気持ちも新たに ～2年目を迎えて～

コミュニティ・スクール（CS）は学校運営協議会がおかれた学校です。そこでは、学校・家庭・地域の協働により、学校運営の改善や教育活動の充実を図り、故郷を愛し、たくましく未来を切りひらく児童生徒を育てます。

境港市では中学校区ごとにCSを設置しており、第一中学校区は今年度設置2年目を迎えました。今年もこの通信で一中校区CSの取り組みの様子を紹介してまいります。よろしくお祈りします。



令和2年度 第1回会議開催（4/9）

この日は、まず今年度の役員に岩本会長と植田副会長が再任されました。次に各校長から「一中校区がめざす子ども像」や学校経営方針が説明され、満場一致で承認されました。そして、昨年度の成果と課題をもとに今年度の活動について協議しました。

学校からは「教職員の多忙化が児童生徒の健全な育成に落とす影は大きい」という問題提起がありました。また委員からは、新型コロナウイルスの感染拡大も踏まえ、「児童生徒の居場所づくりが地域には必要ではないか」との意見がありました。

協議の結果、今年度は次のような取り組みを進めることになりました。学校・家庭・地域の力を一つにして、さらに一歩ずつ前進していきたいと思っております。



いつもより間を空けています



「多忙化の解決を図りたい！」

〈 今年度の活動の重点 〉

(1)成果を発展させよう 「まなびの応援団」

「読書まつり」への参加の継続や「市民交流センター」の構想づくりへの参画などを通して、子どもたちの主体性や一体感をなお一層育てる。

(2)子どもを守ろう 「ふれあい応援団」

メディアと正しく向き合う態度を学校との協働で育てる。今回のような状況でも、メディア漬けにならないで済むよう、「遊びの指導」に取り組む。

(3)底辺拡大を図ろう 「あんしん応援団」

「ゆるキャラ」を活用したさまざまな活動を創造し、一中校区CSの趣旨を家庭、地域、企業などに広げ、浸透を図る。委員が積極的に行動する。



「学校経営方針の承認」って？

CS委員は校長の学校経営方針を聴くだけでなく意見を述べるすることができます。それは、学校教育に主体的に関わり、同じように責任を負うということなのです。

よろしくお祈りします！

～今年度のCS委員～

あんしん応援団



境一中ホームページをご覧ください！
 「境港一中」で検索し「コミュニティ・スクール」をクリックして下さい。境小・上道小のHPからも入れます！